

2020-2021 Stanford e-Hiroshima（オンライン講座）が始動します！

～高度な学びの環境を県内の高等学校等の生徒へ提供～

米国スタンフォード大学の協力により、オンライン講座「Stanford e-Hiroshima」を9月中旬から開始します。

県内の高校生に高度な学びの機会を提供することにより、幅広い国際感覚を身に付け、世界を視野に入れて活躍する高い意欲と志を持った人材の育成を図ります。

1 対象者

県内の高校生25名程度（※ 申込多数の場合は選考を行う）

2 受講申込期限

令和2年7月31日（金）

3 実施期間

令和2年9月13日（日）～令和3年2月27日（土）（予定）

4 講座内容



昨年度の開講式の受講生徒

指導担当者	スタンフォード大学教員，講座の单元テーマに造詣が深い専門家等
講座の单元テーマ（例）	・日本から米国への移民 ・多様性 ・平和教育 ・シリコンバレーと起業家精神 ・姉妹都市—広島とホノルル など
1 単元の流れ（例）	① 講義視聴 单元で扱う題材に関する資料を事前に読み，講義をオンラインで視聴する。 ② 課題 資料の内容に関する質問や課題に取り組み，送信提出する。 また，専用ホームページ上で，受講者間が意見交換を行う。 ③ ONLINE Discussion ライブ授業で，指導担当者と受講生徒や受講生徒同士でディスカッションを行う。ライブ授業は单元ごとに1回実施（主に土曜日の午前中，全6回程度） ④ Discussion Board Posts 指定された掲示板に意見を投稿したり，他の受講者の投稿に対して意見や質問を投稿したりする。
修了認定	单元ごとの課題の提出状況，ディスカッション等での意見の内容，プレゼンテーション等により総合的に評価され，認定される。

米国スタンフォード大学発，高校生向けONLINE講座広島版

2020-2021

Stanford

e-Hiroshima



英語による
高い発信力



□ONLINE講座について:

異文化理解，日米の歴史，諸事情
や社会問題等について，講義受講，
ディスカッション，掲示板投稿など
により意見交流。

※全て英語で実施

□実施期間:

令和2年9月下旬～
令和3年3月下旬

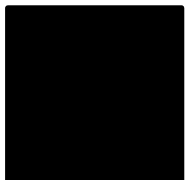
□対象: 県内の高校生等

□応募締切: 令和2年7月31日(金)

※詳細は実施要項参照

より高度な学び
の機会を提供

幅広い
国際感覚



2020-2021 Stanford e-Hiroshima (SeH) 実施要項

1 目的

世界トップクラスの海外大学^(※)と連携した県内高校生向けの遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供することにより、幅広い国際感覚を身に付け、世界を視野に入れて活躍する高い意欲と志をもった人材の育成を図る。

※米国スタンフォード大学

2 主催

広島県教育委員会

3 対象者

県内の高等学校、特別支援学校（高等部）及び高等専門学校（1～3年次）在籍者（25名程度）

4 実施期間

令和2年9月13日（日）～令和3年2月27日（土）（予定。状況によっては変更あり）

5 講座内容

(1) 指導担当者	スタンフォード大学教員，講座の単元テーマに造詣が深い専門家等
(2) 講座の単元テーマ例	・日本から米国への移民 ・多様性 ・平和教育 ・シリコンバレーと起業家精神 ・姉妹都市—広島とホノルル など
(3) 受講方法	自宅等のインターネット環境で，講義のビデオを視聴したり，配信されたテキストに関する質問に回答したりしながら，日米に共通するグローバルな課題について英語で意見交換や議論を行う。
(4) 1単元の流れ例 (全て英語で実施)	<p>① 講義視聴 単元で扱われる題材に関して指示された資料(テキスト)を事前に読み，講義を視聴する。</p> <p>② 課題 資料(テキスト)の内容に関する質問や課題に取り組み，送信提出する。また，専用ホームページ上で，受講者間で意見交換を行う。</p> <p>③ ONLINE Discussion ライブ授業 (Virtual Classroom) で，単元を担当する指導者と受講生徒や受講生徒同士でディスカッション等を行う。 ※Virtual Classroom：単元ごとに1回実施（年間6回，毎月1～2回） 実施日は主に土曜日の午前に実施（10時から11時30分頃から開始）</p> <p>④ Discussion Board Posts 単元で扱われる題材に関するテーマについて，指定された掲示板に意見を投稿したり，他の受講者の投稿に対して意見や質問を投稿したりする。</p>
(5) 修了認定	単元ごとの課題の提出状況，ディスカッション等での意見の内容，プレゼンテーション（質疑応答を含め2分間程度）等により総合的に評価され，認定される。

6 受講費用

- (1) 受講料
無料
- (2) 通信費
自宅等での受講に要する通信費は各自負担
- (3) 交通費
事前オリエンテーション等に参加するための交通費は各自負担

7 要件

- (1) 応募日現在、広島県内の高等学校、特別支援学校（高等部）及び高等専門学校（1～3年次）に在籍していること。
- (2) 日米間の歴史や諸事情，社会問題に強い関心があり，講座を修了する力があると見込まれること（英語力は英検準2級以上が目安。また，本講座のために週2～3時間は取り組む必要となる見込み）。
- (3) パソコン，タブレット型端末等，インターネット環境が身近に確保できること（学校等の機器を使用しても受講可）。
- (4) 本講座修了後，広島県教育委員会が主催する事業へ協力ができること。

8 今後の日程

6月中旬から7月31日（金）	受講者募集
8月中旬から末	選考及び選考結果通知
8月下旬	事前オリエンテーション
9月5日（土）	開講式（前年度修了式）（調整中）
9月13日（日）	Stanford e-Hiroshima 講座 スタート